

あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA運営支援業務に関する質問と回答（2026年4月10日公開）

No.	質問（原文ママ）	愛知県回答
1	<p>仕様書1ページの「イ 総会運営支援」について質問です。2026 年度総会は6月開催予定とのことですが、講師候補者のリストアップのため、現時点でもう少し日程が絞り込まれているようでしたらご教示ください。</p>	<p>現状では6月23日を有力な候補日として考えております。しかしながら、講師候補者や事務局のスケジュール、会場手配の都合次第で、別日に開催する可能性も排除しておりません。</p>
2	<p>●仕様書1ページ 4 業務内容 (1)コンソーシアムの運営 「コンソーシアムの共同事務局」とありますが、本事業において事務局を共同で運営している中日新聞社の①役割、②関わり方、③受託者と同社との調整頻度などお聞かせください。また、事前に中日新聞社にヒアリングすることは可能でしょうか。</p>	<p>①②について 中日新聞社は、あいちスポーツイノベーションプロジェクトの提案者であり、県は2023年12月に同社の提案内容を官民連携事業として実施することを決定しました。 2024年6月には、スポーツチームや企業、大学、自治体等から成るコンソーシアムを設立し、プロジェクトを推進しています。 コンソーシアムの取組には、主に（ア）県が主体となって実施する事業、（イ）中日新聞社が主体となって実施する事業、（ウ）両者が共同で実施する事業の3種類があり、これら全てがコンソーシアム、ひいてはプロジェクトの取組です。 よって、受託者には、コンソーシアムの運営業務を通じて、必要に応じて中日新聞社とも情報共有と連絡調整を行っていただきます。</p> <p>③について 「4（5）県との連絡会議の運営」に記載のとおり、プロジェクトの進捗管理に当たっては、1か月に1回程度は、県や連携する事業者（共同事務局である中日新聞社も含まれます）等との連絡会議を行っていただきます。ただし、時期や進捗状況などに応じて必要な協議は随時行うこととします。なお、提案者が事前に中日新聞社に対してヒアリングを行うことは差支えありません。</p>

あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA運営支援業務に関する質問と回答（2026年4月10日公開）

No.	質問（原文ママ）	愛知県回答
3	<p>●仕様書2ページ オ アドバイザーの設置</p> <p>アドバイザーを、業務内容①②に分けて2人起用することは可能でしょうか。</p>	<p>基本的には1名を想定していますが、提案内容によっては複数名もあり得ます。なお、提案された候補者を必ず採用するわけではなく、県との協議のうえ決定することをご承知おきください。</p>
4	<p>●仕様書3ページ キ オフィスアワーの開催</p> <p>オフィスアワーで対応する専門家1名は、常に同じ人物でなければなりませんか。例えばテーマに応じて複数人を起用する（●月はA氏、■月はB氏）ことは可能でしょうか。</p>	<p>複数人起用することは差し支えありません。なお、提案された候補者を必ず採用するわけではなく、県との協議のうえ決定することをご承知おきください。</p>
5	<p>●仕様書4ページ (3) AiSIA アクセラレーションプログラムの社会実装支援（2025年度からの継続支援分）</p> <p>・「スポーツビジネスに関する有識者や当該プロジェクトの遂行に関わる分野の専門家等」とありますが、有識者、専門家等は2025年度から継続して起用する前提でしょうか。また、有識者や専門家等はどの程度の頻度で稼働するものとお考えでしょうか。</p>	<p>継続起用するかどうかは提案内容によります。稼働頻度についても、共創や社会実装に関する専門的知見から適切な頻度をご提案ください。</p>
6	<p>●仕様書4ページ (3) AiSIA アクセラレーションプログラムの社会実装支援（2025年度からの継続支援分）</p> <p>・中間審査について、選定するのは誰が、どのように行いますか。伴走する有識者、専門家等と、審査する有識者、専門家等は別々に立てることになるでしょうか。別々の場合、何人以上に依頼をしなければなりませんか。</p>	<p>企画提案部分になりますので、同様の取組の事例・知見などからご提案ください。なお、選定者は、県と県以外の第三者で構成されるものとなります。</p>
7	<p>●仕様書4ページ (3) AiSIA アクセラレーションプログラムの社会実装支援（2025年度からの継続支援分）</p> <p>・中間審査は、2件のうち必ず1件以上を選ぶものでしょうか。</p>	<p>中間審査は、各事業の進捗状況等を審査し、継続して支援すべきかを判断するものです。通過件数は、審査結果次第で0件から2件まであります。</p>

あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA運営支援業務に関する質問と回答（2026年4月10日公開）

No.	質問（原文ママ）	愛知県回答
8	<p>●仕様書4ページ、5ページの金額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「130万円程度を想定」（主催団体への支払い分）</li> <li>・アクセラレーションプログラム全体で採択者に支払う額の総額は450万円を上限（ただし1件当たり300万円を上回らないものとする）</li> </ul> <p>これらはすべて、「税込み」金額で間違いないでしょうか。</p> <p>（スポーツビジネスカンファレンスの主催団体への支払い分は「税別」と118万円程度と考えて相違ないでしょうか）</p>	<p>「130万円程度を想定」（主催団体への支払い分）は、「税別」金額です。一方で、「アクセラレーションプログラム全体で採択者に支払う額の総額は450万円を上限（ただし1件当たり300万円を上回らないものとする）」は、「税込み」金額です。「税別」と「税込み」が混在しており、混乱を招きますので、「税込み」に統一することとし、仕様書4ページ、5ページを次のとおり修正しました。</p> <p><b>【修正前】</b> 130万円程度を想定（主催団体への支払い分）</p> <p><b>【修正後】</b> 税込み140万円程度を想定（主催団体への支払い分）</p> <p><b>【修正前】</b> AiSIA アクセラレーションプログラム全体で採択者に支払う額の総額は、450万円を上限とする。ただし、1件当たり300万円を上回らないものとする。</p> <p><b>【修正後】</b> AiSIA アクセラレーションプログラム全体で採択者に支払う額の総額は、税込み450万円を上限とする。ただし、1件当たり税込み300万円を上回らないものとする。</p>